

第4部 くだものの部

(1) ぶどう(シャインマスカット) 《 審査日:令和5年9月21日 》

①審査所見

56回目を迎えた本コンクールは、種なしで皮ごと食べられる大粒品種の栽培技術の向上を推進するため、「シャインマスカット」を対象に行いました。

本年は、発芽期頃の4月に低温となり、生育のばらつきが心配されましたが、開花期頃の天候は安定し、生育も順調に進みました。梅雨入り後は高温少雨が続き、そのため、比較的果粒肥大も良好で、糖度も高く、また、裂果も少ない傾向となりました。高温傾向であったため、ぶどうの生育には総じて早くなりました。

このような状況の中で、本年の出品点数は106点と、優れたぶどうが多数出品されましたことは、生産者および関係機関のたゆまぬ努力の成果であると存じます。

出品された「シャインマスカット」の多くは、1果房を35粒程度にきちんと摘粒されておりました。糖度は平均20.6%と、目標としている19%を超え、高いレベルでした。裂果はほとんど見られず、縮果症も少なかったのですが、果粒のばらつきが見られました。また、着色は目標とする果皮色に仕上がっており、食味を重視する長野県が目指す果房となっておりましたが、やや緑色が濃いものも散見されました。房型の目標は円筒形ですが、もうひとつ手間かければもっと良い房型になったであろう、という果房が散見されました。

審査の結果、上位入賞されたものは、房型、着色、果粒肥大、食味などが総合的に優れており、模範となるぶどうに仕上がっていました。

ぶどう産業は品種構成が大きく変わり、「シャインマスカット」が主流となり、産地間競争の激化も見られています。これまで上昇傾向にあった単価も落ち着き、今後はより一層果実品質で選ばれる時代がやってくると思われれます。本県としても統一的に品質向上が図られるよう関係各位のご協力を賜りますことをお願いするとともに、各産地がますます発展されることをご祈念申し上げ、審査所見といたします。

②入賞者名簿

シャインマスカット

区 分	氏 名	市 町 村
農林水産大臣賞	横山 智哉	須坂市
農産局長賞	竹前 継男	須坂市
長野県知事賞	竹前 諒平	須坂市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	境 賢光	須坂市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	藤沢 公次	須坂市
	中井 竜 佑	須坂市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	安藤 則雄	高森町
一般財団法人長野県果樹研究会会長賞	小林 進	山ノ内町
	高野 尚一	上田市